



安心・安全なまちづくりの
拡大

●地域防災力と本市の防災体制の強化

近年、各地で頻発しており、ます集中豪雨や大型台風、高い確率で発生が予想されている南海トラフ巨大地震など、さまざまな災害への対策を強化することは、「市民の皆さんの命と生活を守る」行政にとって非常に重要な使命であります。

自助・共助・公助のそれぞれの段階で確固たる体制を構築するため、地域住民相互のつながりと、他の防災関係機関との連携を強めるなど、引き続き地域の防災力強化を積極的に推進していきます。

本市の防災体制の強化については、発災初動における迅速な避難情報の発出、正確な情報収集のための市災害対策本部の機能強化、さらには、業務継続計画（BCP）への取り組みなどが求められています。

1月に職員向けの実地訓練を計画するなど、さまざまな訓練や研修の実施を通して、職員一人一人の災害対応力の向上を図って参ります。

●鳥インフルエンザへの対応

「野鳥における高病原性鳥インフルエンザ」が国内外で頻発しており、発生時期も年々早まっています。今年度においても、全国的に感染が広がっている状況です。

本市ではこれまで、本市および近隣市町村での鳥インフルエンザの発生に備え、主催の研修会や防疫演習などへの参加、市内の養鶏現場の確認、発生時の職員対応や消毒ポイントなどの確認作業を県とともに進めてきたところであり、このたびの事象発生を受け、改めて市民の皆さんへの注意喚起を行ったところです。

鳥インフルエンザは、ひとたび発生すると、生物環境はもちろん、社会的・経済的影響が非常に大きいことから、引き続き、万全の体制で迅速かつ的確な防疫活動を行い、被害を最小限にとどめるよう努めて参ります。

●行財政改革の取組

本市においては、財政危機突破宣言後に抜本的な行財政改革を断行し、当面の財政危機は突破した旨を申し上げたところであります。引き続き身の丈に合った行財政運営を継続することが求められており、本年度においても新たな取組を模索し順次進めているところ

持続可能な地域づくりと市役所の変革

具体的には、公の施設の使用料について、旧町村時の料金体系および事務取扱いなどの是正、並びに、受益者負担の原則に基づく適正化に向けた見直しを行って参りたいと考えています。

●新ごみ処理施設整備事業の進捗状況

「新ごみ処理施設整備事業」については、昨年9月から施設本工事着手し、現在、ごみの処理を行う工場棟の地下部分の工事を進めているところです。

工事の進捗状況につきましては、市のホームページ内からもアクセスすることができ、専用のサイトを新たに設け、事業概要などを紹介しています。定期的に更新していきますのでぜひご覧になってください。

議会だより

●吉野川市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定（ほか3件）

国の「特別職の職員の給与に関する法律」の一部改正の内容や徳島県人事委員会勧告等に鑑み、所要の改正を行うものなどです。

土砂運搬量の変更などにより、10004万1900円を追加することについて、議会の議決を求めるものです。

●吉野川市公園条例の一部を改正する条例制定

立公園」を新たに設置したことに伴い、所要の改正を行うものです。

●吉野川市水道事業及び下水道事業の職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例制定

吉野川市田平農産物共同加工施設／美郷梅工房／令和6年4月1日から3年間

●吉野川市国民健康保険税率の一部を改正する条例制定

山内組／令和6年4月1日から3年間

●令和5年度一般会計補正予算（第8号）

▼向麻山公園／向麻山を良くする会／令和6年4月1日から3年間

●令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

▼バンブーパーク／株式会社山内組／令和6年4月1日から3年間

●令和5年度下水道事業会計補正予算（第1号）

●人事案件
●固定資産評価審査委員会委員の選任

●吉野川市新ごみ処理施設整備に係る造成工事の変更請負契約の締結

委員が辞任したことに伴い、補欠の委員として選任するため、議会の同意を求めるものです。

「紺綬褒章」を受章

9月1日に、藤岡敏孝さんが紺綬褒章を受章されました。藤岡さんは、令和4年8月9日に、次代を担う子どもたちの夢ある未来を実現するために役立ててほしいという思いから、本市に1億円の寄付をされました。10月18日には、徳島県庁において、県知事から天皇の国事行為である栄典の授与が伝達され、褒章と木杯が交付されました。



△受章された藤岡敏孝さん(左)

日本麻フェスティバル in 吉野川

10月28日、29日、アメニティセンターで第10回日本麻フェスティバル in 吉野川が開催されました。会場では、麻の実を使ったオリジナル料理やドリンクのほか衣類や雑貨などの麻製品が販売されました。また、講演会や法螺貝、阿波踊りなどの伝統芸能、麓服事業や麻植と阿波忌部氏の展示なども行われ、多くの人々がイベントを楽しむ様子が見られました。



フェスティバルの様子▷

かもじま駅前ハロウィン2023

10月29日、鴨島駅前ハロウィンイベントが開催されました。駅前商店街ではスタンプラリーが実施され、アニメキャラクターや魔女などに仮装した子どもたちが「トリック・オア・トリート」と声を掛けながら、参加店舗でお菓子をもらう姿が見られました。また、イベント広場ではハロウィンマーケットも開催され多くの人で賑わいました。



◁おばけに仮装したヨッピー・ピッピー

高齢者見守り協定の調印式を行いました

11月20日、株式会社よんやくと「吉野川市高齢者見守りネットワーク事業に関する連携協定書」を締結し調印式を行い、高齢者などの見守り活動に積極的な協力をしていただくことになりました。高齢者の皆さんが、安心して暮らしていける環境づくりを目指していきます。



協定の調印式にて▷

金婚・ダイヤモンド婚おめでとうございます

11月3日、アメニティセンターで、金婚・ダイヤモンド婚記念式典を開催しました。式典には金婚（婚姻後50年）、ダイヤモンド婚（婚姻後60年）を迎えられたご夫婦28組が出席し、市長から祝い状と記念品が贈呈されました。出席者を代表して、ダイヤモンド婚を迎えた後藤田重喜さん・武子さんご夫婦が「今後も健康で明るく楽しい人生を送りたい」とお礼の言葉を述べました。



△謝辞を述べられる後藤田重喜さん・武子さん

秋の叙勲「瑞宝単光章」を受章

令和5年秋の叙勲が11月3日に発令され、本市から上田貞子さんが瑞宝単光章を受章されました。上田さんは、昭和56年に統計調査員として任命されて以来、37年の長きにわたりさまざまな統計調査に従事されました。その功績を表彰するため、天皇の国事行為である栄典の授与として、勲章と勲記が伝達されました。



受章された上田貞子さん(右)▷